

つがるの宝発表会

― 伝統と歴史ある古里の魅力を再確認

つがるブランド推進会議は市誕生5周年を記念して市の伝統文化や景観などを広くアピールしようと2月11日、イオンモールつがる柏で「つがるの宝発表会」を開催しました。

つがるの宝は昨年、市の魅力を県内外に情報発信するため、特産品、食、伝統文化、景観の候補を市民から公募。寄せられた509点の中から22点を認定しました。

発表会は宝に認定された出野里獅子踊の保存会少年組による踊りで幕開けし、福島市長が「市内にあるたくさんさんの伝統、文化、歴史を再認識しながら後世に伝承していただき、私自らも広告塔となって市をPRして参ります」とあいさつしました。

続いて約300人の市民が見守る中、シヤコちゃんコートの大型テレビには認定された宝22点の映像が映し出され、古里の価値を再確認。また、同モール内では、市内の風景の写真パネル展示、柏中学校生徒によるリング販売、物産品の販売、つがる市ふるさと模擬検定など多様な催しが行われ、多くの来場者でにぎわっていました。

◆「つがるの宝」応募者抽選会の当選者は次のとおり。

- 32型液晶テレビ
新岡 俊 希 君
- ブルーレイレコーダー
工藤 ほんのかさん
- 食器洗い乾燥機
林 昂 平 君



発表会のオープニングは出野里獅子踊の保存会少年組の踊りで幕があいた



イオンモールつがる柏の正面入口にはねぶた製作者である工藤満さん（柏在住）が製作した高さ約2mの遮光器土偶の雪像が展示されました

「つがるの宝」

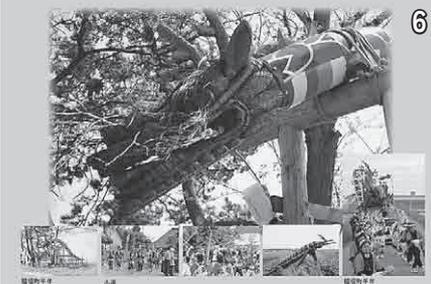
認定された22点の宝を紹介します！



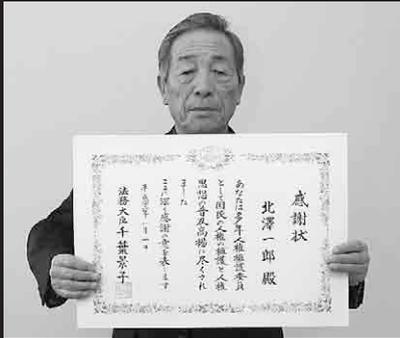
5 弥三郎節

「弥三郎節の節」
新編入館25周年内
(つがる市桑田町下郡野)

《歌詞》
一ツー 木造新田の下相野 村のはげれこの弥三郎アエー ヤレア 弥三郎アエー
ニツー ニ人三人と人頼んで 大間の宮丸船から修めった ヤレア 弥三郎アエー
三ツー 三つ物揃えて買た様 買てみだごんねに合わぬ ヤレア 弥三郎アエー
四ツー 夜草細草女ねども おそく戻れば寄(いな)いれる ヤレア 弥三郎アエー
五ツー 寄たりい(なり)あざめたり 日に三度の口つふる ヤレア 弥三郎アエー
六ツー 無理だ鏡来につかわれて 十の指30も血の流す ヤレア 弥三郎アエー
七ツー ちんばねいでも働いても つける油もつけさせぬ ヤレア 弥三郎アエー
八ツー 弥三郎家より日コ照るな 漆川の村さ日コ照ね ヤレア 弥三郎アエー
九ツー ごの親だも(管)鬼だ こで来る様(み)馬鹿だ ヤレア 弥三郎アエー
十ツー どの(み)あずのボダ餅コ 餅に(み)ねて(み)あぐす ヤレア 弥三郎アエー



法務大臣から感謝状



感謝状を手にする北澤さん

つがる市人権擁護委員として、長年にわたり国民の人権擁護と人権思想の普及高揚に貢献した北澤一郎さん(車力町)に2月19日、法務大臣から感謝状が贈られました。

北澤さんは平成3年3月に青森地方法務局五所川原支局長を退職後、旧車力村の人権擁護委員として活動され、合併後も引き続き委員を務めてきました。平成9年6月には県人権擁護委員連合会理事に就任。平成12年には全国人権擁護委員連合会長表彰を受賞しています。北澤さんは「これからも地域住民のために、今までの知識と経験を活かして活動したい」と抱負を語っていました。

人権擁護委員に村上氏



村上諭さん(車力町)

この度、法務大臣から人権擁護委員として村上諭さんが委嘱を受け、車力地区を担当することになりました。

委嘱期間は、平成22年1月1日から平成24年12月31日までの3年間。人権擁護委員の任務は、家庭内の問題、子どものいじめや虐待、隣近所のトラブルなどの相談に応じます。相談内容の秘密は守られ、相談は無料ですのでお気軽にご相談ください。



- 1 しゃりきびいどろ 2 稲わら工芸品 3 けの汁 4 うんべい(雲平) 5 弥三郎節
6 虫送り・さなぶり 7 三方荒神鹿島獅子(さんぼうあらがみかしまじし) 8 出野里獅子踊 9 つがる市ネブタまつり 10 馬市まつり 11 一本タモ 12 柏の木 13 日本最古のりんごの木 14 公孫樹(いちよう)の木 15 亀ヶ岡遺跡 16 埋没林 17 チェスボードカップ 18 国定重要文化財出土品群 19 岩木山を含む田園風景 20 ペンセ湿原 21 高山稲荷神社 22 屏風山と七里長浜